

令和4年(2022年)度版

高校生の美術 1 教授資料

※仕様および収録内容は、予告なしに変更する場合がございます。

教授資料

(A4、フルカラー、200ページ程度)

収録内容

- ・教科書準拠の学習指導案 ・授業実践事例
- ・掲載作品解説 ・年間指導計画例

教師用デジタルデータ DVD-ROM

収録内容

- ・教科書紙面データ ・課題テスト
- ・ワークシート ・作家インタビュー動画 など

通信制高校にも対応!

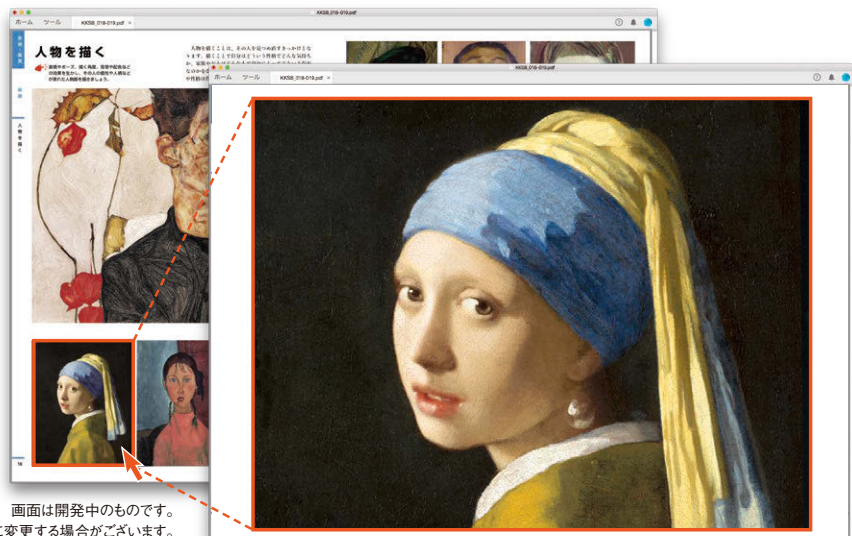
DVD-ROMに収録の課題テストとワークシートには、通信制高校で扱いやすい内容や仕様のものが含まれています。インタビュー動画は家庭学習課題に活用できます。

予告

配信授業に使える、教科書準拠の動画教材を鋭意制作中!

▶作品画像を拡大できる教科書紙面データ

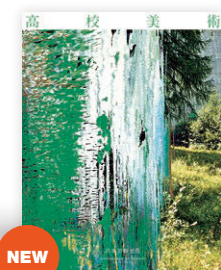
教科書全ページがデジタルデータになりました。
画像をクリックすると拡大して見ることができます。



画面は開発中のものです。
予告なしに変更する場合がございます。

資料提供協力 ■表紙 東洲堂写実「三世大谷鬼次郎の奴正戸兵衛」出典:ColBase(<https://colbase.nichigo.jp/>) ■表紙 アンディ・ウォーホル「マリリン・モンロー」東京都現代美術館蔵 © 2020 The Andy Warhol Foundation for the Visual Arts, Inc. / Licensed by ARS, New York & JASPAR, Tokyo G2239 ■表紙 コモ湖畔のカフェにて 永沢まこと ■表紙,P5 田中一光「日本古典芸能団招請記念イベントのためのポスター 日本舞踊」©Ikko Tanaka/licensed by DNPartcom 所蔵: DNP文化振興財団 ■表紙 俵屋宗達「風神雷神図屏風」建仁寺蔵 京都国立博物館寄託 ■表紙 アントニオ・ロペス・ガルシア「シンクと鏡」ボストン美術館蔵 © VEGAP, Madrid & JASPAR, Tokyo, 2020 G2239 ■表紙,P5 ソール・ライター「床屋」© Saul Leiter Foundation, courtesy Howard Greenberg Gallery ■表紙 宇野のチヌ 淀川テクニック ■P4 マルレーネ・デュマス「ヘレーナ」©Marlene Dumas, Collection Helena Michel, Credits photography Peter Cox, Eindhoven ■P4 藤田嗣治「自画像」© Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 E4098 ■P4 バプロ・ピカソ「自画像」© 2021 - Succession Pablo Picasso - BCF(JAPAN) ■P5,10 ジャコモ・マンズー「日本の子ども」© SIAE, Roma & JASPAR, Tokyo, 2021 E4098 ■P5 レイモンド・サヴィニャック「モン・サン・ミッシェルを救おう」© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 E4098 ■P5 ソール・ライター「足跡」© Saul Leiter Foundation, courtesy Howard Greenberg Gallery ■P7 歌川重宣「かん物はんじものづくし(部分)」©CAPSULE CORP./amanaimages ■P7 信貴山縁起絵巻 飛倉の巻(部分) 画像提供:奈良国立博物館 ■P9 火焔土器 新潟県長岡市教育委員会 ■P11 SDGsアイコン <https://www.un.org/sustainabledevelopment/>The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States.

日文の高校美術教科書ラインアップ



高校美術

116-日文 美I-703
[著作] 清田哲男 内藤正人
長濱雅彦 坂上桂子 三井直樹
来嶋路子 中野 滋



高校生の美術2

116-日文 美II-304
[著作] 村上尚徳 横田 学
安田 淳 中村美知枝 末房貞樹
三井直樹 中野 滋



高校生の美術3

116-日文 美III-304
[著作] 村上尚徳 横田 学
安田 淳 中村美知枝



高校美術2

116-日文 美II-302
[監修] 永井一正 木島俊介
[著作] 原 研哉 近藤幸夫
末房貞樹 中野 滋 宇野義行
内藤正人 三井直樹 橋本麻里



高校美術3

116-日文 美III-302
[監修] 永井一正 木島俊介
[著作] 原 研哉 近藤幸夫
末房貞樹 中野 滋 宇野義行
内藤正人 三井直樹 橋本麻里

令和4年(2022年)度版 高等学校芸術科美術 内容解説資料

116

日文

教科書 記号・番号

高校生の美術1 美I-702

編集 株式会社Playce
デザイン 株式会社マザー
写真 株式会社ブリッジ

本書の無断転載・複製を禁じます。
CD22290

日本文教出版 株式会社
<https://www.nichibun-g.co.jp/>

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL:03-3389-4611 FAX:03-3389-4618

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL:06-6692-1261 FAX:06-6606-5171

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL:092-531-7696 FAX:092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F-B
TEL:052-979-7260 FAX:052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1
TEL:011-764-1201 FAX:011-764-0690

本資料は内容解説資料として、一般
社団法人教科書協会「教科書発行者
行動規範」に則っております。

日文の教科書情報

詳しくはWebへ!

日文

検索



※本冊子掲載QRコードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

日本文教出版

高校生の美術 1

高校美術の授業に寄り添い、
学びの実感を生み出す教科書



日本文教出版

[文部科学省検定済教科書 高等学校芸術科美術] 116-日文 美I-702

作品を見て、感じて、
作者の気持ちに想いをめぐらせ
描いて、つくって、考えて……。

これから未来に羽ばたいていく高校生が、
美術の楽しさに触れ、
新しい見方や考え方と出会い、
“自分だけの美術”をつくりだせますように。

日本文教出版の
「高校生の美術 1」は
そんな願いを込めて
つくった教科書です。

学びの実感を通して、新しい価値に出会う



▶教科書 P2-3

「美術とは何か」を考える

1枚の絵画を通して、生徒一人一人が自分の中にある価値観や考え方に気づき、「美術とは何か」を改めて考えさせるオリエンテーションからこの教科書は始まります。



▶教科書 P4-5

造形的な視点で日常を捉える

美術の学びを通して、造形的な見方や考え方で日常を見つめ直すと、見慣れた景色の中に“新たな価値”を見いだすことができます。一人のクリエイターの視点から「美術を学ぶ意義」を生徒に問いかけます。



▶教科書 P157

これからの美術との 関わり方を考える

様々な分野で活躍する4名のインタビューを掲載。社会と美術が密接につながっていることを知り、未来に羽ばたく高校生が自分なりの「美術との関わり方」を考えるきっかけを与えます。

目次

高校生の美術 1 の 授業が見える3つのポイント

- ① 豊富な題材バリエーション ————— P4
- ② 紙の教科書ならではの“実感”できる鑑賞ページ — P6
- ③ もっと知りたい！に応えるコンテンツ ————— P8

教科書の上手な活用法 ————— P10

授業に生かせるキーワード ————— P11

教科書検討の観点から見た特色 ————— P12

年間指導計画例 ————— P14

1 豊富な 題材バリエーション

全国の授業調査から生まれた、どんな授業にも対応できる題材構成

多くの学校で実践されている授業を調査し、取り組みやすい題材から、学びを深める応用的な題材まで、
絵画・彫刻・デザイン・映像メディア表現と、分野別に豊富な題材をラインアップしました。
さらに、題材ごとに学習のねらいや目標を明確に示すことで、生徒の理解が深まる授業づくりをサポートします。

授業が見える紙面の工夫

題材のポイント

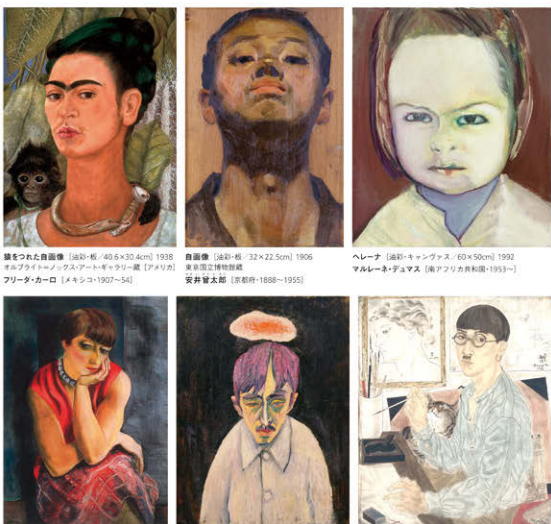
題材ページごとに、「学習のねらい」を掲載。表現や鑑賞の活動の中で意識したい大切なポイントを、マークを付けて端的に分かりやすく示しています。

生徒へのメッセージ

実際の授業での導入を想定した生徒の発想を引き出す問いかけや、作品の見方や考え方などのアドバイスを記載。主体的な学習を促します。

人物を描く

人物を描くことは、その人を見つめ直さなければなりません。描くことで自分はどういう性格やどんな気持ちか、家族や友人はどんな人で自分にとってどういう存在なのかを改めて理解することになります。その人の心情や性格は作品のどこから感じられるでしょうか。



▶教科書 P18-19

POINT

多くの学校で取り組まれている定番の題材は4ページ構成！より豊富な作例と丁寧な解説を掲載しています。

学びの目標

新学習指導要領に示された三つの柱に対応する「学びの目標」を設定し、そのページの学習を通して身に付けてほしい力を分かりやすく示しています。

生徒作品の掲載

生徒作品とともに、作品に込めた想いや工夫した点などのコメントを多数掲載。同世代の生徒からの刺激は、表現のヒントにつながります。

絵画

50ページ 15題材

生徒に身近な漫画や、親しみやすいトリックアートを扱うページもあり、学校の実態に合った授業に対応できる豊富な題材が魅力です。

彫刻

19ページ 7題材

塑造や彫造だけでなく、ガムテープや新聞紙など身近な材料で制作する題材や、抽象彫刻、仏像といった様々な種類の彫刻作品を幅広く取り扱っています。



▶教科書 P58-59

デザイン

24ページ 11題材

グラフィックデザインやプロダクトデザイン、装飾など、バランスのよい題材構成が魅力です。作家インタビューや制作プロセスなど、制作に生かせる資料も豊富に掲載しています。

映像メディア表現

10ページ 4題材

取り組みやすさを重視して、親しみやすい作品や身近な作家を扱い、丁寧な解説を心がけました。



▶教科書 P72-73



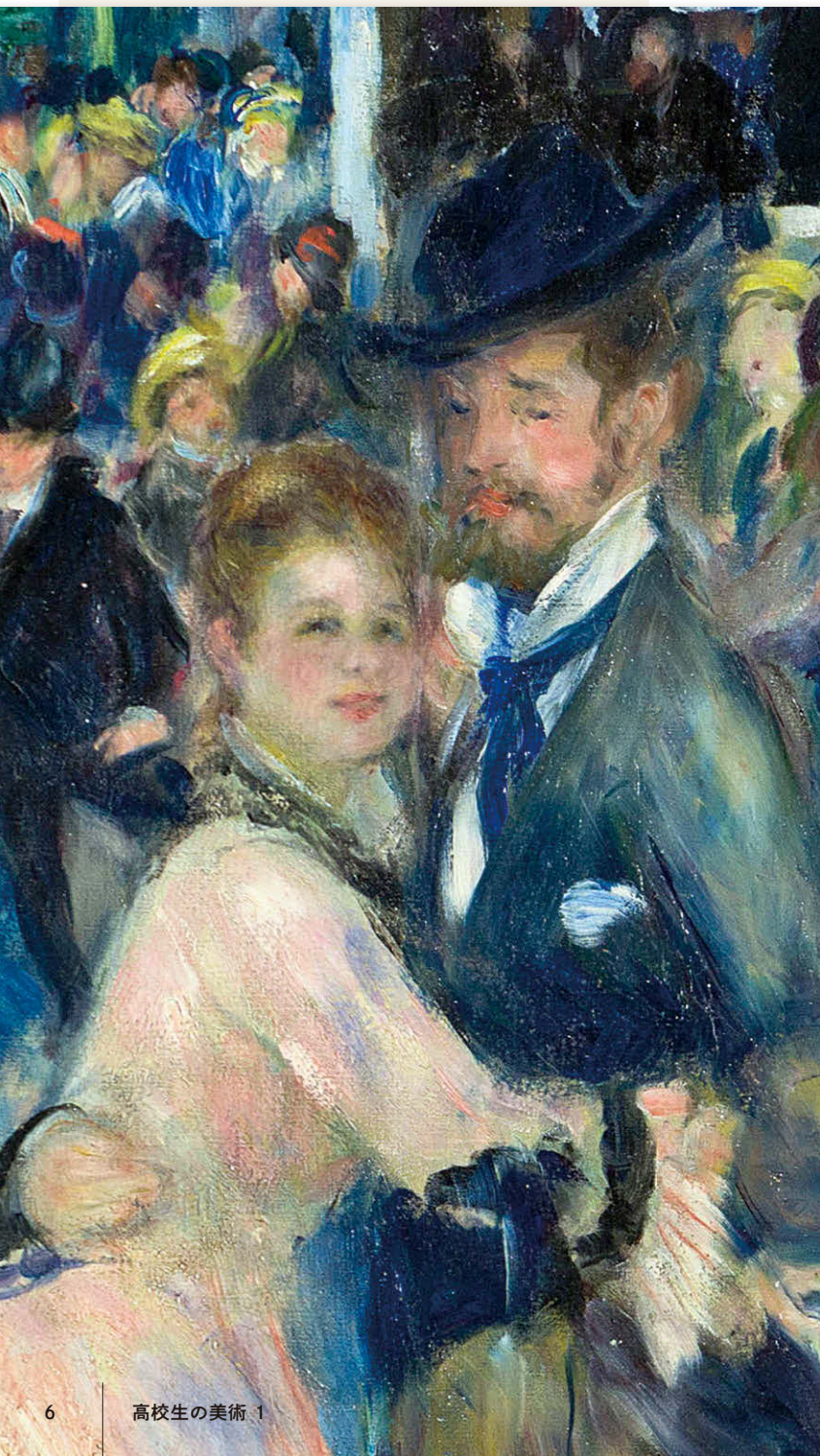
▶教科書 P92-93

2 紙の教科書ならではの “実感”できる鑑賞ページ

作品のスケールや形と色の効果、伝統が体感できる紙面構成

教科書にはページをめくる楽しさがあります。ページを開くと驚きのある造本の工夫や、作品の大きさ、形や色、伝統などを“実感”できるような紙面の工夫を凝らしています。生徒の興味・関心を引き出し、実感のある深い鑑賞につながるような構成にしました。

大きさを意識して



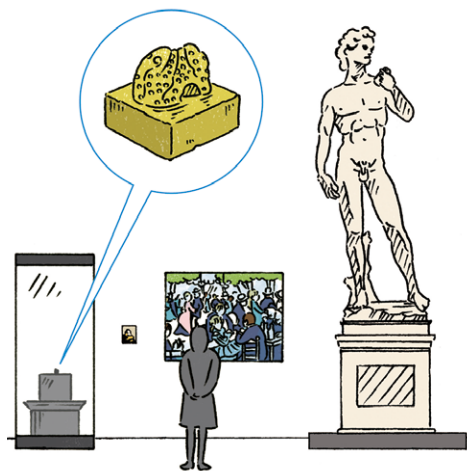
▶教科書 P49-52

オーギュスト・ルノワール ムーラン・ド・ラ・ギャレットの舞踏会

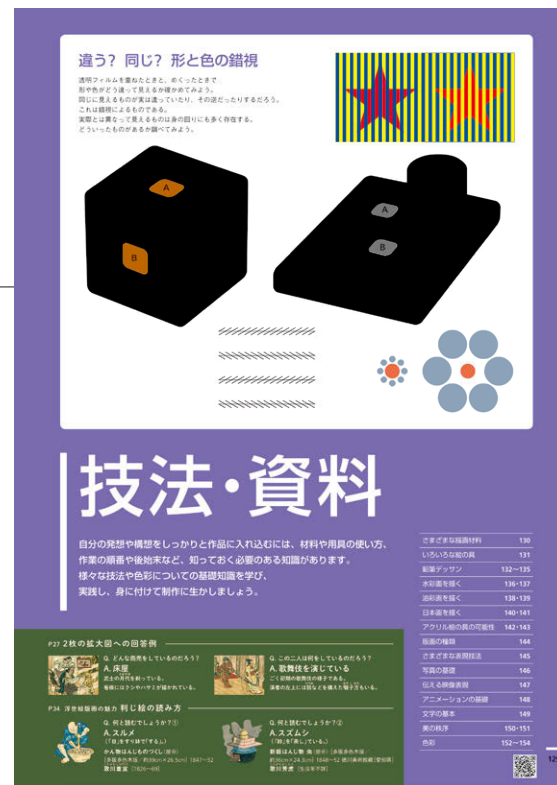
作品のスケールを実感できるよう、ルノワールの絵画の一部を実物大で掲載しています。折り込まれたページを開くとダイナミックな筆のタッチや絵具の質感が現れます。作品を細部まで鑑賞することで作者の表現の工夫を読み解くことができ、生徒の創作意欲をかき立てます。

POINT

複数の作品を比較して、
実際の大きさをイメージ
できるページも!!



▶教科書 P48



▶教科書 P127-129



錯視を体感して

違う？ 同じ？ 形と色の錯視

錯視について学ぶページには、透明フィルムを重ねたつくり。作品の鑑賞や生徒自身の表現活動にも生かすことができる形や色による効果を、より実践的に楽しく学ぶことができます。

伝統を感じて

信貴山縁起絵巻 飛倉の巻

「信貴山縁起絵巻」は、本物の絵巻に触れているかのような感覚で鑑賞できるよう、蛇腹折りにした横長のページに掲載。絵巻に描かれている内容や鑑賞の視点を丁寧に解説し、実際に手に取りながら日本の伝統的な美術の奥深さを体感することができます。

●二つの倉は同じ倉●

青緑で囲まれた倉は同じ倉である。一続きの紙に描かれているが、シーンの移り変わりによって別の位置に描かれている。また馬に乗る赤線の人物も同一人物である。

●絵巻の読み方●

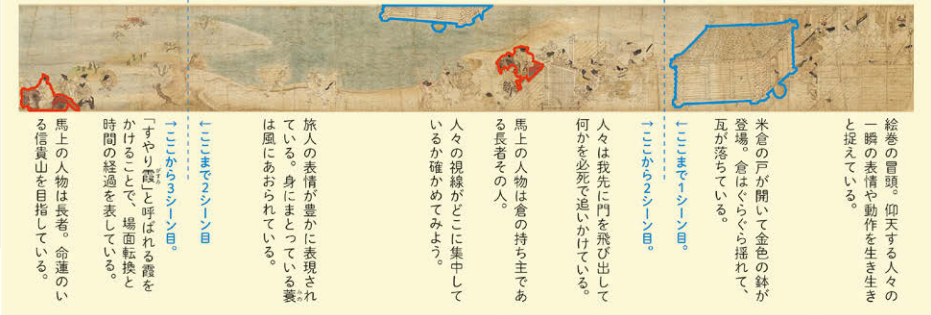
左手で広げ右手で巻き取りながら、肩幅分ずつ見ていく。右手で巻き取られた部分は過去になり、左手側に未来がある。



飛倉の巻 あらすじ
山の上で修行をしている飛倉は、不思議な力で鉢を飛ばし、龍の長者に食料を求めて託鉢をしていた。度々、鉢を米倉に閉じ込め、託鉢に成功している。鉢がひとりでに倉の外に出て、不思議な力で倉ごと命運の下に飛んでしまう。困った長者が、さあどうするか……、という物語である。

信貴山縁起絵巻

信貴山縁起絵巻 飛倉の巻 (国宝・部分)
[紙本着色/31.7×879.9cm] 12世紀 朝護孫子寺蔵 [奈良県]
撮影:佐々木香輔



▶教科書 P29-31



3 もっと知りたい！に 応えるコンテンツ

授業に生かせる、理解が深まる充実のコンテンツ

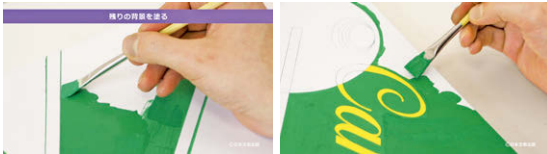
鑑賞に生かせる美術史や、作品制作の基礎基本となる技法に関する資料など、授業に役立つ情報を豊富に入れ込みました。
美術の学びを深めることができる充実のコンテンツで、鑑賞や表現の授業の幅が広がります。

デジタルコンテンツで より深い学びに触れる

「オリジナル動画」
を
一部ご紹介

制作の流れが分かる技法動画

技法資料ページに掲載している制作プロセスを動画で視聴できます。短いクリップに分かれているため、段階を追って手順を確認することも可能です。



▶教科書 P142 「アクリル絵の具の可能性」

作家の言葉に学ぶインタビュー動画

作家が、発想や構想、技能などについて語ったインタビュー動画を視聴できます。生徒の創造的な活動のためのヒントが満載です。



▶教科書 P5 エマニュエル・ムホー インタビュー

作品動画・関連画像でさらに理解を深める

教科書で取り上げた映像作品の動画や、掲載作品に関連のある別作品の画像や情報を見ることができます。実際の映像や、新たな作品や知識との出会いで、より深い学びを助けます。



▶教科書 P99 宮崎県小林市 市民応援PRムービー「山奥」篇

デジタルを活用する教育にも対応できるよう、全ての題材ページにQRコードを掲載。作品の詳しい情報や制作プロセスなどを動画で分かりやすく見ることができます。



▶教科書 P103

▶教科書 P116

基礎基本が身に付く 豊富な技法資料

授業に役立つ充実の資料集

鉛筆デッサンや各種絵の具の扱い方、制作プロセスなど、様々な表現の基礎となる技法を学び、実践につなげることでできるようになる情報をまとめました。色彩の解説ページには、PCCSトーン分類図と実社会で利用されることの多いマンセルの20色相環を掲載し、色への理解を深めることができます。



▶教科書 P142

▶教科書 P154

美術の 歴史を知る

見やすく、分かりやすくまとめた美術史

古代から現代までの美術文化に触れることができるよう、西洋と日本の美術史を通史で掲載しています。さらに、近代デザイン史や映像メディア史もまとめて掲載。様々な分野の視点から歴史的な背景を知り、美術文化の理解を深めることができます。

POINT

西洋と日本の美術文化と、
社会情勢の移り変わりが一目で分かる年表付き！
世界と日本の美術史を比較することも可能です。
▶教科書 P105-108



▶教科書 P142

POINT

折り込まれたページを引き出せば、作品の色彩を確認しながら鑑賞することができます。

▶教科書 P154



授業のお悩みを解決！

教科書の上手な活用法

日文の教科書には、先生の授業づくりをサポートする様々な工夫があります。
授業のお悩みを解決するヒントを、Q&A形式で紹介します。

Q 新しい学習指導要領に沿った授業ができるか不安です……。

A 「学びの目標」が設定されています。

各題材ページには「学びの目標」を明記し、新学習指導要領に示された三つの柱に対応するべく「知識・技能に関する目標」「思考力・判断力・表現力等に関する目標」「学びに向かう力、人間性等に関する目標」と、そのページの学習を通して身に付けてほしい力を分かりやすく示しています。授業計画を立てる際の目標と評価の設定の参考になるだけでなく、生徒自身が学習のねらいを明確に把握することができるので、より深い学びにつながると期待しています。

学びの目標

形や質感、量感、重心やバランス、動勢などの効果、全体のイメージなどを捉え、粘土などの材料の特性を生かして表す。



▶教科書 P59

Q 生徒から「アイデアが浮かばない」と言われます。

A 発想のヒントになるプロセスを紹介しています。

この教科書には、発想から作品が完成するまでのプロセスを紹介するページが数多くあります。例えば、P76-77の「サインのデザイン」では、「東京2020オリンピック・パラリンピックの招致エンブレム」ができるまでのプロセスを丁寧に解説。デザイナーの考え方や工夫している点などを知ることによってアイデアが生まれ、生徒の自由な発想を助けます。

Q ページ数が多くて使いきれません。

A 教科書は、生徒が困ったときの「第2の先生」としてご活用いただけます。

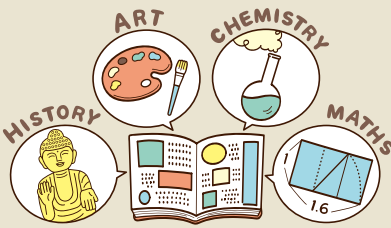
生徒の「知りたい！」と先生の「教えたい！」に応えられる教科書を目指した結果、全158ページになりました。先生方それぞれの目指す授業に合わせて必要な部分を選び、組み合わせて効果的にご使用いただけます。そして、生徒が授業の中で疑問を抱いたとき、手元の教科書をめくれば豊富な情報のどこかに必ずヒントを見付けられる——そんな、生徒にとっての第2の先生としてご活用いただけることを願っています。



Q 他教科や、総合的な探究の時間と関連付けた授業はできますか？

A 他教科の教科書を調査し、積極的に内容に生かしています。

美術史料では、歴史教科の文化史を参考にして内容や掲載作品を検討しました。技法資料には、化学で扱う炎色反応や、数学で扱う黄金比などを積極的に掲載しています。P74-75「メッセージを伝えるポスターをつくらう」で紹介している、自ら課題を発見してテーマを決め、形にしていくなプロセスは、まさに探究的な学びと言えます。こうしたトピックスを、ぜひ他教科との連携や総合的な探究の学びにご活用ください。



まだまだあります！

教科書には、授業テーマのヒントとなる情報や、生徒に知ってほしいトピックスなど、まだまだたくさんのキーワードがあります。

授業に生かせるキーワード

keyword

SDGs



▶教科書 P75・76

持続可能な社会を担う一員として活躍してほしいという想いから、SDGsに関する事例を掲載しています。SDGsのアイコンに込められた役割を知ったり、表現のテーマとして社会的な問題に目を向ける意義を考えたりと、形や色、表現でも社会に貢献できるという実感を得ることができます。

keyword

ポートフォリオ



▶教科書 P155

「振り返りシート」の作成例を掲載しています。制作の最後に、作品に込めた自分の考えや工夫した点などを振り返ることで、改めて自分自身を知ることができます。また、振り返りシートをまとめると、就職や入学試験に役立つポートフォリオづくりにもつながるということを示しています。

keyword

著作権と肖像権

著作権と肖像権

あなたが創造した作品はかけがえのないものとして尊重されるべきものです。同時にあなた以外の人が作った作品にも尊重される権利があります。自己や他者の作品に表れている創造性を尊重する態度が、豊かな文化を継承・発展、創造する基礎になることを理解しましょう。

例えば、他者の著作物を利用したポスターなどを無断でwebサイトへ掲載したり、コンクールに出品したりすることはできません。また、人にはプライバシーがあり、その姿を勝手に公開されない権利、肖像権があります。映像作品を公開する場合には、被写体の了解を得るなどの配慮が必要です。自己や他者の作品に表れている創造性を尊重する態度が、豊かな文化を継承・発展、創造する基礎になることを理解しましょう。

▶教科書 P155

作品を制作する上で欠かせない著作権や肖像権といった権利について言及しています。自己や他者の作品に表された創造性は尊重されるべきものであり、その態度があらゆる表現の基礎となっていることを学ぶことができます。

keyword

美術館に行こう



▶教科書 P156

「もっと美術館に足を運んでほしい！」という先生の声を基に、美術館の役割や鑑賞のポイントやマナーなどを掲載しています。教室を飛び出し、美術館で実際の作品を見ることで、美術の新たな魅力に出会うことができるはずです。

令和4年度使用 高校生の美術 1 (116-日文 美 I -702)

1 学習指導要領との関連

主要な観点	編集上の特色	該当ページ
学習指導要領全般	学習指導要領の示す「芸術科」の目標及び内容を踏まえ、生徒の「芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力」を育成できるよう幅広い視点から題材を設定した。	教科書全般
「美術 I」の目標との関連	学習指導要領に示された「美術 I」の目標及び内容を踏まえ、生徒の「造形的な見方・考え方を働かせ」て、「美的体験」を重ね、「生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力」を育成できるよう適切に題材を選択し配列した。	教科書全般
	題材の設定については、中学校美術の基礎の上に立ち、高校生の造形的な発達に応じた取り扱いができるように配慮した。	
	学習指導要領の目標と内容が三つの柱で整理されたことを踏まえて、全題材で学びの目標を三つの観点で示し、指導と評価の視点を明確にした。	
表現及び鑑賞の活動の取り扱い	全ての題材で表現と鑑賞を一体的に学習できるよう配慮し、表現題材においても鑑賞活動を一体化させた。	教科書全般
	表現題材では、「発想や構想に関する資質・能力」を育むために作例を多く示し、制作過程などを示して「技能に関する資質・能力」をも身に付くよう配慮した。	
	鑑賞題材では、「美術作品などに関する鑑賞」だけではなく、「美術の働きや美術文化に関する鑑賞」にも重点を置いて題材を設定し、作品を精選して示した。	

2 資質・能力の三つの柱との関連

主要な観点	編集上の特色	該当ページ
知識及び技能の習得	題材のポイント、主文、作品解説、学びの目標を（共通事項）（知識）への意識を促す内容とし、学習を通して造形的な見方・考え方を深められるよう配慮した。	教科書全般
	題材に固有な技法は当該ページで解説し、様々な表現の基礎的な内容となる技法や制作過程などは巻末にまとめ、知識・技能の習得に役立つように工夫した。	39,41,59,61,65,74,75,83,85,87,97,99,130-151
	色彩について理解を深め学習に生かせるよう巻末に資料としてまとめ、色相環のページを本の外側へ広げてどの題材でも参照しながら学習できるよう工夫した。	152-154
思考力、判断力、表現力等の育成	表現題材では、ポイントや主文の文章に、発想や構想と鑑賞の双方で働く「中心となる考え」を盛り込み、鑑賞したことが発想し構想を練るときに生かされ、また、発想し構想したことが鑑賞に生かされるように工夫した。	教科書全般
	表現題材ではスケッチやデッサン、制作過程などを多く掲載して、表現活動を行うに当たって、発想や構想の手がかりになるように配慮した。	10,14,20,25,39,41,45,54,55,58,59,60,61,62,65,72,74,75,77,81,83,85,87,96,97,99
	作者の言葉や高校生の作品とその制作意図を掲載し、作品から感じ取ったことなどを基に、主題性のある表現を追求できるよう工夫した。	5,9,17,19,21,25,43,63,64,65,70,71,77,81,87,93,95,97,99
実感を伴う鑑賞活動への配慮	作品の大きさの体感や作者の表現の工夫が読み取れるように、実物大で作品を掲載するページを複数設定した。	6,47,48,49-52
	両観音で開くページや絵巻を蛇腹の折り込みページで掲載するなど、作品を鑑賞する上での工夫を凝らした。	29,30,32-37,49-52
学びに向かう力、人間性等の涵養	各題材の本文の多くを問いかける文体にして、その解決に結びつく視点や考え方を、ポイントや学びの目標に盛り込み、学習に主体的に取り組めるよう工夫した。	教科書全般
	生涯にわたって美術を愛好する心情や豊かな感性が育めるよう、巻末に「これからの私と美術」のページを設け、様々な分野で活躍する著名人の言葉を掲載した。	157

3 学習効果への配慮

主要な観点	編集上の特色	該当ページ
編集意図の新鮮さ・明確さ	豊富なページ数で題材の情報量と学習に役立つ資料の充実を図った。	教科書全般
	「ポイント」「リンク」「実物大」「作家の言葉」「学びの目標」をマークやイラストレーションで示し、生徒が学習に取り組みやすいように留意した。	教科書全般
	技法・資料の扉では透明フィルムと併せて錯視の効果を味わえるよう工夫した。	127-129
内容の程度、正確性への配慮	掲載作品には、解説文や作者の言葉を付けて学習に役立つように工夫した。	教科書全般
	日本人作家、撮影者、読みにくい作品名、日常あまり使われない用語などには振り仮名を付けるなどして、学習に役立つよう配慮した。	
	作品と作家の情報は、詳しく、正確で、分かりやすい表記を心がけた。	
他教科や中学校美術科との関連	古文や歴史の教科書で紹介される作家や美術作品、家庭科の住生活のデザイン、化学の炎色反応など他教科で取り上げられている内容を紙面に反映させた。	教科書全般,70,71,76,77,82,83,84,85,86,87,150,152
	「漫画」「アニメーション」「美術館に行こう」など中学校美術科の内容を受けて、生徒の造形的な能力の発達に応じた取り扱いができるように工夫した。	42,43,96,97,156
主体的・対話的で深い学びとの関連	各題材の本文の多くを問いかける文体にし、その解決に結びつく視点や考え方を、ポイントや学びの目標に盛り込むことで、見方・考え方を働かせて、主体的・対話的で深い学びが推進されるように工夫した。	教科書全般
時代への適応性及び環境への視点	身の回りにあるデザインから学習する題材を設定するなど、今日的な内容を積極的に取り上げた。	68,69,70,71,74,75,76,77,80,81,82,83,84,85,86,87,88,89
	SDGsアイコンなど自然環境に関する事例や、生活環境に関わる作例などを取り上げ、環境への意識が高まるように配慮した。	4,5,64,74,75,76
人権尊重などへの視点	他者との学び合いや話し合いの場を通して、学びの中から男女の平等、自他の敬愛を重んずる心情を培えるよう、題材の設定や掲載作品の選択に配慮した。	教科書全般
	年表の「美術・一般史」の日本の項目について、色を変え、文頭に丸印を付けるなど、カラーユニバーサルデザインにも配慮した。	105-108
知的財産権や肖像権に関する配慮	自己や他者の作品を尊重する態度を育み、美術に関する知的財産権や肖像権などについての理解を深められるように、「著作権と肖像権」を解説した。	155
我が国及び諸外国の美術文化についての視点	日本美術の題材を設定し、我が国の美術文化への理解が深まるように工夫した。	26-37,66,67
	資料として美術史のページを設け、豊富な作例をあげて、日本のみならず諸外国の美術文化を理解する手がかりとなるよう配慮した。	102-126
デジタルコンテンツの充実	全ての題材ページや、技法資料ページの一部にQRコードを掲載し、機器で読み取ると当該ページに関連する資料や動画などを参照できるよう工夫した。	教科書全般

4 造本・体裁

主要な観点	編集上の特色	該当ページ
印刷	美術の教科書にふさわしく、作品のよさが正しく伝わるように、鮮明で美しい印刷を心がけた。印刷用紙も印刷に最適な用紙を厳選した。	教科書全般
製本	判型はA4判とし、製本方式は、折ごとに糸でかがり表紙を付ける形式で、破れにくく堅牢な造本にした。	教科書全般
安全性について	印刷は生徒のアレルギーなどを考慮して植物性インキを使用した。また、表紙の表面加工にも配慮し、教科書を使用するに当たっての健康上の安全性に留意した。	教科書全般
環境への配慮	用紙は、表紙・本文とも再生紙を使用し、環境への配慮を十分にした。	教科書全般

年間指導計画例

※時数については、法定時数を基に計画しており、実時数はもう少し減ると思われる。
※題材名は、関連する教科書の題材ページを独自に設定した例で、教科書の目次にある題材名とは異なっている。

長時間題材中心の年間指導計画例

長時間題材を中心に、鑑賞を大切にしながら各題材を配置した年間指導計画例である。 ○は関連する題材のページ、●は資料ページ。

学期	月	時数	領域/分野	題材	学習内容	教科書ページ			
1学期	前期	4	1	鑑賞 オリエンテーション 「美術とは何か」	小・中学校での図画工作・美術の学習を振り返り、自分の心の中を見つめたり、気付かなかった自分の考えに気付いたりして、自分の美術を見つけていく「高校生の美術1」の学習のイメージを持ち、美術の学びの意味や広がりについて考える。 ○「見る 感じ取る 考える 表す」	2-3、4-5、全ページ			
			2	表現・鑑賞 絵画 「身近なものを描く」 ふでばこを描こう	身近なものの特徴や美しさなどを基に、形や色彩、質感などの効果を考え、構想を練ったり、鑑賞したりするとともに、身近なものの特徴や美しさなどの全体のイメージを捉え、線の強弱や絵の具などの特性を生かして表す。 ●資料「さまざまな描画材料」「いろいろな絵の具」「鉛筆デッサン」	6-9、130、131、132-135			
			1	鑑賞 絵画 「視点と表し方」 絵画の魅力を考える	複数の視点から見た画面を組み合わせた作品の表現の意図や工夫について考え、鑑賞するとともに、作者の視点に着目し、作品の表現の意図や工夫、全体のイメージや作風、様式などを捉える。 ○「光を捉える」[大きさを意識して]「作家探究 レオナルド・ダ・ヴィンチ」	12-13、22-23、46-52、53-55			
		5	10	表現・鑑賞 絵画 選択課題 「人物を描く」 自分を見つめて描こう	自己の内面を見つめ、今の気持ちや性格など自分らしい印象などを基に、構図や表情などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、構図や表情、色彩の効果、全体のイメージなどを捉え、絵の具などの特性を生かして表す。 ○「視点と表し方」「想像を形に」 ●資料「さまざまな描画材料」「いろいろな絵の具」「水彩画を描く」「油彩画を描く」「日本画を描く」「アクリル絵の具の可能性」	18-21、12-13、24-25、130、131、132-135、136-137、138-139、140-141、142-143			
			10	表現・鑑賞 絵画 選択課題 「想像を形に」 想像の世界を表そう	想像や空想したイメージなどを基に、形体や色彩、配置、組み合わせなどの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、具体物や抽象的なものの組み合わせ、構図や色彩などの効果、全体のイメージなどを捉え、絵の具などの特性を生かして、空想や夢などから、心の中の世界を表す。 ○「視点と表し方」「人物を描く」 ●資料「さまざまな描画材料」「いろいろな絵の具」「水彩画を描く」「油彩画を描く」「日本画を描く」「アクリル絵の具の可能性」	24-25、12-13、18-21、130、131、132-135、136-137、138-139、140-141、142-143			
			1	鑑賞 デザイン 「デザインの世界」 デザインの広がりを考える	「飾る」「伝える」「使う」「環境」などの幅広いデザインの世界の世界や役割を理解し、デザインとは何か、デザインをするときに大切なことは何かを考える。 ○「私の考えるデザイン」「ポスターで伝える」「サインのデザイン」「イラストレーションの魅力」「キャラクターのデザイン」「生活を彩る模様」「パッケージのデザイン」「暮らしの中の使うデザイン」「デザインとテクノロジー」【作家探究 アントニ・ガウディ】 ●資料「近代デザイン史」	68-69、70-71、72-75、76-77、78-79、80-81、82-83、84-85、86-87、88-89、90-91、123-124			
		6	1	表現・鑑賞 デザイン 「ポスターで伝える」 「メッセージを伝える」 ポスターをつくろう(構想)	伝えたいメッセージや伝える場面などを基に、形や色彩、写真やイラスト、文字などによる伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、イラストや写真、文字の形や色、構成などの効果、伝達したいイメージなどを捉え、環境問題に対する注意喚起を目的としたポスターを構想する。 ○「デザインの世界」「私の考えるデザイン」「イラストレーションの魅力」「キャラクターのデザイン」 ●資料「さまざまな描画材料」「いろいろな絵の具」「アクリル絵の具の可能性」「さまざまな表現技法」「文字の基本」「美の秩序」「色彩」	72-75、68-69、70-71、78-79、80-81、130、131、142-143、145、149、150-151、152-154			
			1	表現・鑑賞 デザイン 「色彩、美の秩序、文字の基本などについて学ぶ」	環境問題に対する注意喚起を目的としたポスターを構想・表現するために、色彩、造形の秩序、構成の要素、構図、文字の基本などについて学び、理解を深める。 ●資料「文字の基本」「色彩」「美の秩序」	149、150-151、152-154			
			9	表現・鑑賞 デザイン 「ポスターで伝える」 「メッセージを伝える」 ポスターをつくろう(表現)	伝えたいメッセージや伝える場面などを基に、形や色彩、写真やイラスト、文字などによる伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、イラストや写真、文字の形や色、構成などの効果、伝達したいイメージなどを捉え、絵の具などの特性を生かし、環境問題に対する注意喚起を目的としたポスターを計画を基にデザインする。 ○「デザインの世界」「私の考えるデザイン」「イラストレーションの魅力」「キャラクターのデザイン」 ●資料「さまざまな描画材料」「いろいろな絵の具」「アクリル絵の具の可能性」「さまざまな表現技法」「文字の基本」「美の秩序」「色彩」	72-75、68-69、70-71、78-79、80-81、130、131、142-143、145、149、150-151、152-154			
		2学期	後期	8	1	鑑賞 夏期課題 美術館レポート新聞をつくろう	美術館の役割や作品鑑賞のポイントについて理解し、美術館で展覧会を鑑賞し、感想などを新聞形式のレポートにまとめ、互いに鑑賞する。 ●「美術館に行こう」	156	
					2	鑑賞 絵画 「日本美術」 日本の美術のよさや特質を味わおう	屏風や掛軸、絵巻などのよさや美しさ、日本の美術の表現の特質、美術文化の継承と創造について考え、日本の美術の独自の美意識や自然観、制作の知恵などを理解し、金雲や空間、構図、色彩などの効果、全体のイメージや作風、様式などを捉え、鑑賞する。 ○「浮世絵版画の魅力」「版で表す」「墨表現の可能性」「漫画の表現」「祈りの形」 ●資料「日本の美術」「西洋の美術」「美術史年表」	26-31、32-37、38-39、40-41、42-43、66-67、116-122、103-104、109-115、105-108	
					6	表現・鑑賞 映像メディア 表現 「写真で表す」 学校生活を表す情景を撮ろう	被写体の印象や瞬間の美しさなどを基に、構図やシャッター速度などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、写す角度や配置、拡大や縮小、光や影、時間の静止などの効果、全体のイメージなどを捉え、カメラの特性を生かして、学校生活で心に残る情景を思いが伝わるように表す。 ●資料「写真の基礎」	92-95、146	
10	1			鑑賞 彫刻 「立体表現の魅力」 立体表現のよさや特性について考える	作品がつけられた時代や場所、材料や技法、つくった人の思いや願いへの理解を深め、立体作品の質感や量感、重心など、また、立体作品が置かれた空間の印象などのイメージを捉えて、立体表現のよさや特性について考える。 ○「塑造で表す」「彫って表す」「抽象彫刻で表す」「身近な素材と立体表現」「祈りの形」[大きさを意識して]	56-57、58-59、60-61、62-63、64-65、66-67、46-48			
	11			表現・鑑賞 彫刻 選択課題 「塑造で表す」 表情のある手をつくろう	対象の表情や動きから感じ取ったイメージなどを基に、形や質感、重心などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、形や質感、量感、重心やバランス、動勢などの効果、全体のイメージなどを捉え、粘土などの材料の特性を生かして表す。 ○「立体表現の魅力」「彫って表す」「祈りの形」[大きさを意識して]	58-59、56-57、60-61、66-67、46-48			
	11			表現・鑑賞 彫刻 選択課題 「抽象彫刻で表す」 動きを感じる抽象彫刻をつくろう	自然物や人工物などからイメージしたり、楽しい、悲しいなどの感情から形を考えたりしながら、主題を生成し、造形的なよさや美しさを考え、創造的な表現の構想を練ったり鑑賞したりするとともに、重心やバランス、動きなどを生かして、全体のイメージなどを捉え、材料や用具の特性を生かし、意図に応じた表現方法を創意工夫して、存在感や美しさなどが感じられる抽象彫刻に表す。 ○「立体表現の魅力」「塑造で表す」「彫って表す」「身近な素材と立体表現」「祈りの形」[大きさを意識して]	62-63、56-57、58-59、60-61、64-65、66-67、46-48			
12	8			表現・鑑賞 デザイン 「パッケージのデザイン」 卵やカップのパッケージをデザインしよう	目的や条件、美しさや使いやすさ、入れるもののイメージなどを基に、形や色彩などの効果などを考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、包むものの形やイメージ、用いる場面などに着目し、包むものの形状や強度、パッケージの目的を考え、全体のイメージなどを捉え、材料の特性を生かして、美しく機能的なパッケージをデザインする。 ○「デザインの世界」「私の考えるデザイン」「暮らしの中の使うデザイン」	84-85、68-69、70-71、86-87			
	1			鑑賞 映像メディア 表現 「映像に包まれて」 人を包み込む映像表現のよさを鑑賞しよう	映像表現の特質や表現効果、投影の工夫などを感じ取り、機器の特質を生かした創造的な工夫について考えるとともに、光や動きを生かした映像の効果、美しさや全体のイメージなどを捉え、機器の特性を生かした投影の工夫に着目し、人を包み込む映像表現のよさや美しさなどを理解する。 ○「アニメーションの手法」「映像で伝えるメッセージ」 ●資料「映像メディア史」「伝える映像表現」「アニメーションの基礎」	100-101、96-97、98-99、125-126、147、148			
	10			表現・鑑賞 映像メディア 表現 「映像で伝えるメッセージ」 映像で学校の紹介をしよう	目的や条件を基に、画面の構成と時間の流れや物語性、言葉や音などの映像表現の伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、画面の構成や時間の効果などに着目して、映像メディア機器の特性を生かして表す。 ○「アニメーションの手法」「映像に包まれて」 ●資料「伝える映像表現」「アニメーションの基礎」	98-99、96-97、100-101、147、148			
3学期	後期			4	2	表現・鑑賞 絵画 「視覚のトリックを生かして」 不思議な情景を描こう	錯視やイメージの重なりなどを基に、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、視覚に関する錯覚の効果を理解し、不思議なイメージを捉え、意図に応じて絵具などの特性を生かして表す。 ●資料「違う？同じ？形と色の錯視」「色彩」	44-45、127-129、152-154	
					3	1	鑑賞 オリエンテーション 「これからの私と美術」	生活と美術の関わり目を見向け、これからの生活の中で、美術を通して学んだことをどのように生かすことができるのか考えるとともに、「美術とは何か」について1年間の学びとともに振り返る。	157、全ページ
					10	表現・鑑賞 映像メディア 表現 「映像で伝えるメッセージ」 映像で学校の紹介をしよう	目的や条件を基に、画面の構成と時間の流れや物語性、言葉や音などの映像表現の伝達効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりするとともに、画面の構成や時間の効果などに着目して、映像メディア機器の特性を生かして表す。 ○「アニメーションの手法」「映像に包まれて」 ●資料「伝える映像表現」「アニメーションの基礎」	98-99、96-97、100-101、147、148	